

諫早市文化財調査年報Ⅱ

(平成18年度～平成26年度)

2016

諫早市教育委員会



A地点 1号墓 检出状况



1号墓（上ガメ）



1号墓（下ガメ）



B地点 2号壺棺墓 检出状况



B地点 3号壺棺墓 检出状况



2号壺棺（下ガメ）



大型器台



A地点 4号壺棺

発刊にあたって

長崎県の中央部に位置する諫早市は、古代官道の「船越駅」の所在が想定され、近世においては長崎街道が整備されるなど、交通の要衝としての地理的な特性を生かし、その歴史を刻んできました。

埋蔵文化財の発掘調査は地域の歴史を解明していく方法の一つです。埋蔵文化財（遺跡）は、各種開発事業により消失するおそれがありますので、開発予定地に遺跡の所在が想定される場合、事前の発掘調査を行い、遺跡の内容を記録保存し後世に伝えていくことが文化財保護法により義務付けられています。

本書は、平成18年度から平成26年度にかけて、国庫・県費補助事業として実施した、範囲確認のための学術調査、各種開発に伴う試掘・範囲確認調査及び本調査の結果をまとめたものです。

調査結果については本書記載のとおりですが、今回、得られました考古資料が本書とともに、今後の地域の歴史研究の一助として活用されるだけでなく、文化財保護への理解を深める契機となることを切に願う次第であります。

発刊にあたり、発掘調査及び整理作業に従事していただきました皆様はじめ、関係各位に賜りました深いご理解と多大なる御協力に対しまして、心より厚くお礼申し上げます。

平成28年3月

諫早市教育委員会

教育長 平野 博

例　　言

1. 本書は諫早市教育委員会が、平成18年度から平成26年度にかけて国・県の補助を受けて実施した埋蔵文化財の発掘調査（範囲確認のための学術調査、各種開発に伴う試掘・範囲確認調査、本調査）の調査結果を掲載したものである。事業内容は各種の開発に伴う埋蔵文化財の範囲確認調査と大規模開発に伴う埋蔵文化財有無調査の二つに大別される。
2. 調査は、諫早市教育委員会 文化課・政策振興部 文化振興課（平成26年度からは、文化振興課）が担当した。体制は「第1章 第3節調査体制」を参照されたい。
3. 調査により得られた出土遺物、調査及び整理作業にかかる図面・写真類は諫早市政策振興部文化振興課が管理し、諫早市美術・歴史館で保管している。
4. 本書の編集は文化振興課が行った。

目　　次

第1章　調査の概要.....	1
第1節　諫早市の位置と歴史的環境	
第2節　調査の概要	
第3節　調査体制	
第2章　調査の成果.....	5
第1節　各種開発に伴う試掘・範囲確認調査	
第2節　開発に伴う地形測量調査.....	23
1 宮園城跡	
2 椿川古墳群3号墳	
第3節　開発に伴う本調査.....	33
小栗C地点遺跡	
第4節　市指定有形文化財「唐比のくり舟」の自然科学分析.....	63

第1章 調査の概要

第1節 諫早市の位置と歴史的環境

諫早市は、長崎県本土部のほぼ中央に位置し、「県央地域」とも言われ、東に有明海、西に大村湾、南に橋瀬湾の、三方を海に囲まれた地峡部にある。長崎半島、西彼杵半島、島原半島の結節部にあたり、古代官道の「船越駅」の存在が想定されている。江戸時代に入ってからは、長崎警備の一役を担った佐賀藩の連絡路としての街道沿いに宿場が整備されるなど、古くから交通の要衝としての重要な役割を果たして発展してきた。

また、国道34号線（長崎～鳥栖）・57号線（長崎～島原～大分）・207号線（時津～小長井～佐賀）・251号線（諫早市～国見～加津佐～長崎）の国道各線及び長崎自動車道（高速道路）、さらにJR長崎本線・大村線、島原鉄道が諫早駅で交差するなど、現在においても交通の要衝となっている。

奈良・平安時代の律令制下では高来郡（一部は彼杵郡）に属し、鎌倉時代には『八幡宇佐神宮領大鏡』に「伊佐早村」として初出、南北朝期の騒乱を経て、西郷氏が統治した。天正15（1587年）に筑後柳河の龍造寺氏が攻め入り、姓を「諫早」と改め「佐賀藩諫早領」となり、江戸時代を通じて諫早家は佐賀藩の「ご親類同格」として藩政の一翼を担った。



第1図 諫早市の位置

諫早市の地形は、南北に火山性地形があり、その間に河川が流れ平野や低地が形成されている。北部は多良火山系の五家原岳（1,058m）を頂点とした火山山麓で有明海まで丘陵がのびている。南部は溶岩円頂丘からなる飯盛地域の特徴的な山地、溶岩台地からなる標高300m以下の丘陵、雲仙火山系からのびる断層崖が橘湾沿いに見られる。その両地域に挟まれて本明川周辺の平野及び有明海沿岸の低地が分布する。

市の中央部を流れる本明川は、五家原岳を源流とし市街地を通り有明海に注ぎ、下流にある諫早平野は県下最大の穀倉地帯となっている。諫早平野は中世以降の干拓により形成されている。

第2節 調査の概要

1 各種開発に伴う試掘・範囲確認調査

平成18年度から26年度にかけて、各種開発に伴い43ヶ所（本書21頁から22頁一覧表）において試掘・範囲確認調査を実施している。調査原因については住宅建設（個人専用・集合住宅）が最も多く、次に店舗等の事業所建設、次いで公共工事に伴うものである。遺跡毎の調査件数は、田井原条里遺跡及び小野条里遺跡が6件と最も多く、西常盤遺跡・尾和谷城跡・長牟田遺跡が各2件であった。調査後の措置としては、工事着手31件、現状保存5件、要本調査7件であった。本調査と判断されたもののうち、本調査が実施されたものは平成18年度の「上野町遺跡1127、1159地点」（注1）と平成19年度の小栗C地点遺跡（本書33頁から62頁第2章第3節1にて報告）と中山遺跡・正津遺跡（注2）、そして平成21年度の西常盤遺跡（注3）の4件である。その他は設計変更等の協議により、現地による保存措置が行われている。

2 範囲確認のための測量調査

平成21年度に宮園城跡の地形測量調査を実施し、学術的な範囲確認調査を行った（本文23頁から26頁第2章第2節1に結果を掲載）。また、平成26年度には周辺の開発から古墳を保存する目的で、椿川古墳群3号墳の地形測量調査を行った（本文27頁から32頁第2章第2節2に結果を掲載）。いずれも、詳細な地形測量を行い、当地域の山城の特徴や、古墳の特徴について基本的な資料を得ることができた。

3 開発に伴う本調査

個人専用住宅建設に伴って平成19年度に範囲確認調査を実施した小栗C地点遺跡について、平成18・19年度にかけて本調査を実施した。調査の結果、弥生時代後期の甕棺墓、溝状の痕跡や建物跡などが確認された。

注1 講早市文化財調査報告書第23集『上野町遺跡1127、1159地点』2009年にて報告済み

注2 講早市文化財調査報告書第24集『中前後谷遺跡』2010年にて報告済み

注3 講早市文化財調査報告書第25集『西常盤遺跡Ⅱ』2011年にて報告済み

注4 講早市文化財調査報告書第20集『諫早市文化財調査年報Ⅰ』2007年

第3節 調査体制

平成18年度から26年度にかけての調査体制については下記のとおりである。

調査体制（H18～H26）

陳早市教育委員会

教育長 峰松 終止（H16.10.1～H21.4.27）

平野 博（H21.5.18～）

教育次長 下田 正明（H19.4.1～H19.7.31）

平古場 豊（H19.8.1～H22.3.31）

山口 哲雄（H22.4.1～H26.3.31）

石橋 直子（H26.4.1～）

文化課長 松本 玉記（H16.4.1～H24.3.31）

中溝 文明（H24.4.1～H26.3.31）

文化振興課長 中溝 文明（H26.4.1～）

※機構改革（教育委員会文化課→政策振興部文化振興課）により職名変更

参 事 永渕 高信（H17.3.1～H18.3.31）

船岡 秀海（H18.4.1～H23.3.31）

秀島 貞康（H18.4.1～H24.3.31） 調査担当

参 事 补 西岡 聰（H24.4.1～H27.3.31）

課長補佐 川内 順史（H16.4.1～H19.3.31）

本嶋 恭子（H23.4.1～H26.3.31）

江頭 洋子（H26.4.1～）

主 任 川瀬 雄一（H18.8.1～H20.3.31）

本嶋 恭子（H21.8.1～H23.3.31）

西 英明（H23.4.1～H24.3.31）

佐々田与人（H24.4.1～）

事務職員 川瀬 雄一（H9.4.1～H18.7.31） 調査担当

野澤（竹中）哲朗（H20.4.1～） 調査担当

松尾留美子（H20.8.1～H25.3.31）

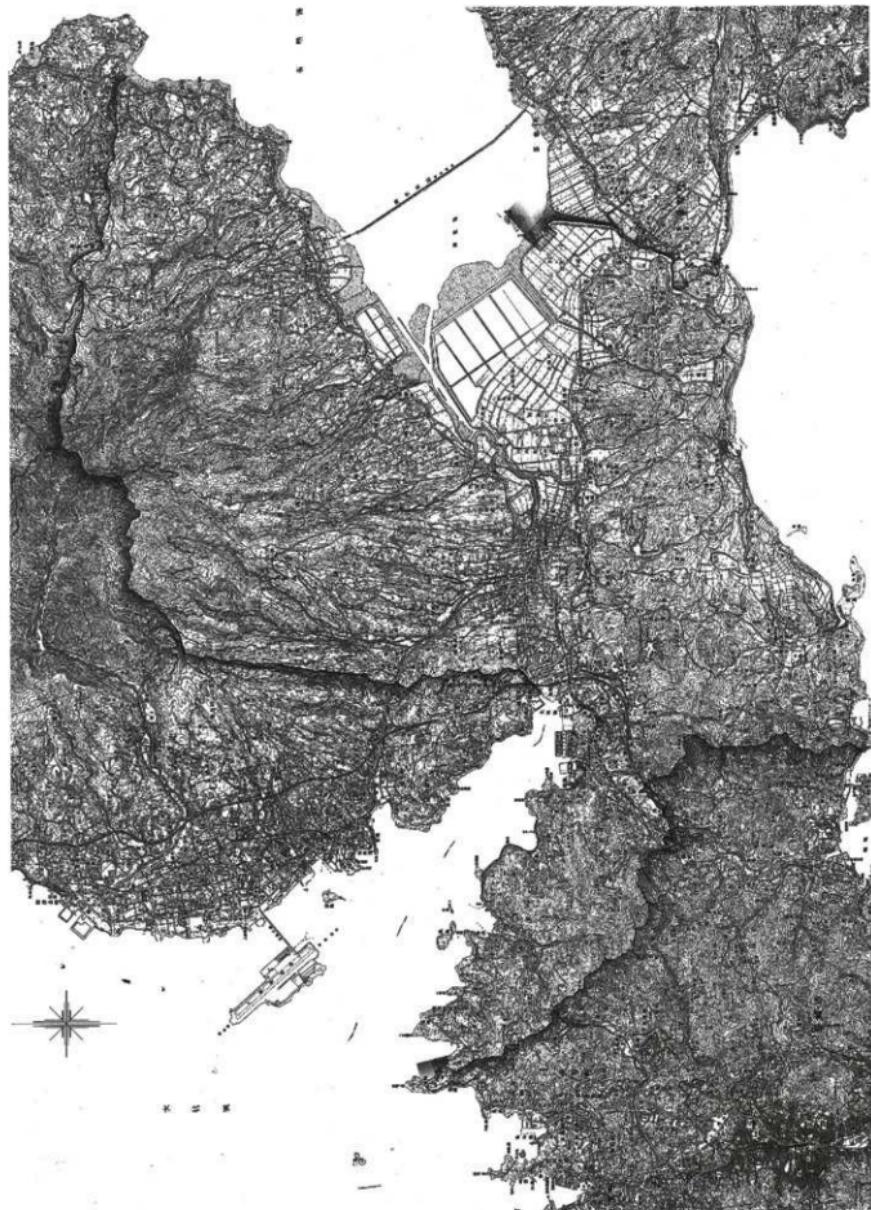
每熊恵美子（H25.4.1～H26.3.31）

調査員 古賀 力（H9.4.1～H24.3.31） 調査担当

橋本 幸男（H9.4.1～） 調査担当

深川 由香（H20.4.1～H22.3.31） 調査担当

田苗 隆史（H22.4.1～） 調査担当



第2図 諸早市全域の地形図

第2章 調査の成果

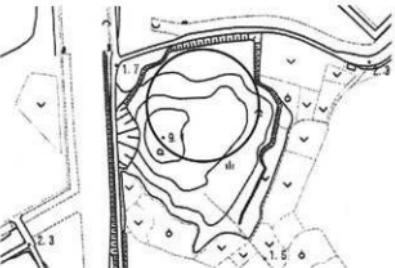
第1節 各種開発に伴う試掘・範囲確認調査

本節には国庫補助事業として実施した市内遺跡確認調査の結果について、平成18年度から平成26年度実施分の調査地点とその後の遺跡の取扱いを掲載する。

平成18年度（調査6ヶ所 約800m²）

平成18年度は、区画整理事業に伴う遺跡存否確認調査を行い、保存目的調査2件、個人住宅建設・資材置場造成・携帯電話基地局建設各1件の合計約800m²を調査した。

滑川遺跡（貝津町782） 保存目的：現地保存 詳細は2頁注4の報告書掲載



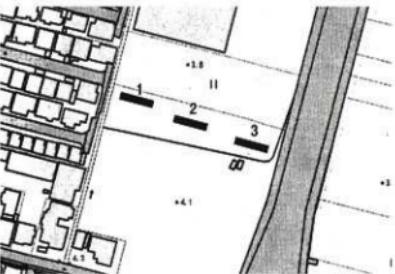
第3図 滑川遺跡（保存目的）

上峰原遺跡 個人住宅建設（栄田町368-1）：慎重工事



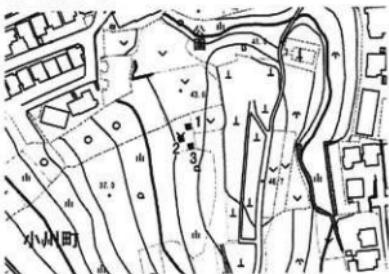
第4図 上峰原遺跡 個人住宅建設

田井原条里遺跡 資材置場造成（幸町304-1・305-1）：慎重工事



第5図 田井原条里遺跡 資材置場造成

小栗B地点遺跡 携帯電話無線基地局建設（小川町213-1）：慎重工事



第6図 小栗B地点遺跡 携帯電話無線基地局建設

平松城跡 保存目的（本明町1064-1）：現地保存



第7図 平松城跡（保存目的）

上野町遺跡（新規発見）区画整理事業：一部本調査 詳細は2頁注1の報告書掲載



第8図 上野町遺跡（新規発見）

調査地点と調査後措置

- | | |
|-------------|-------|
| 上野町1127-1,2 | ：本調査 |
| 上野町1159 | ：本調査 |
| 上野町524 | ：慎重工事 |
| 上野町1164 | ：慎重工事 |
| 上野町1149 | ：慎重工事 |
| 上野町1150 | ：慎重工事 |

平成19年度（遺跡存否調査：約1,228m²）小栗C地点遺跡：本調査

平成19年度は、小豆崎地区畠地帯総合整備事業に伴う遺跡の存否確認調査を約1,228m²の規模で行い、小栗C地点遺跡においては本調査を実施した。

小栗C地点遺跡の本調査の成果については、その詳細を本書33頁から62頁に掲載した。

小豆崎地区畠地帯総合整備事業に伴う範囲確認調査 詳細は2頁注2の報告書掲載

中前後谷遺跡（新規遺跡発見：本調査）・中山遺跡・正津遺跡（慎重工事）



第9図 中前後谷遺跡（新規遺跡発見：本調査）

平成19年度：小栗C地点遺跡（小川町294-2・296-1）

一部本調査（詳細は第3節に報告）

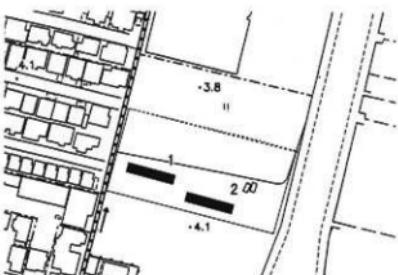
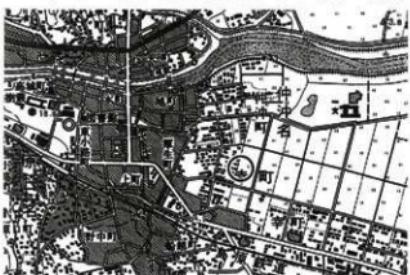


第10図 平成19年度：小栗C地点遺跡

平成20年度（調査10ヶ所 約527m²）

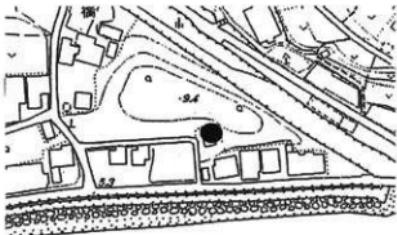
平成20年度は、店舗・工場建設のための造成予定地5ヶ所、集合住宅などの宅地造成2ヶ所、上下水道に関する工事2ヶ所の合計約527m²調査した。伊木力川遺跡で行った水道施設建設に伴う範囲確認調査は、平成21年度まで継続して行った。

田井原条里遺跡 宅地造成（幸町294番1）：慎重工事



第11図 田井原条里遺跡 宅地造成

大門貝塚 下水道工事（飯盛町里145-32）：現地保存



第12図 大門貝塚 下水道工事

芝原B遺跡 新店舗造成（多良見町市布字中野）：要本調査



第13図 芝原B遺跡 新店舗造成

源内谷遺跡 個人住宅造成（小川町509番2外）：慎重工事



第14図 源内谷遺跡 個人住宅造成

田井原条里遺跡 店舗用地造成（仲沖町277番1）：慎重工事



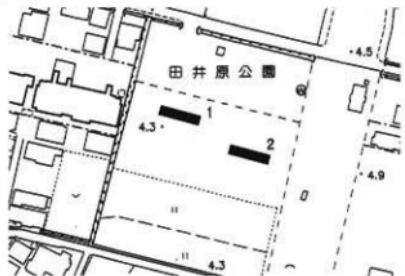
第15図 田井原条里遺跡 店舗用地造成

風突谷・山留坂遺跡 工場用地造成（大場町803）：要本調査



第16図 風突谷・山留坂遺跡 工場用地造成

田井原条里遺跡 店舗用地造成（幸町301番4外）：慎重工事



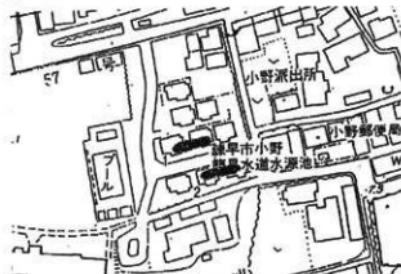
第17図 田井原条里遺跡 店舗用地造成

諫早農業高校遺跡 集合住宅建設（立石町1005番地）：慎重工事



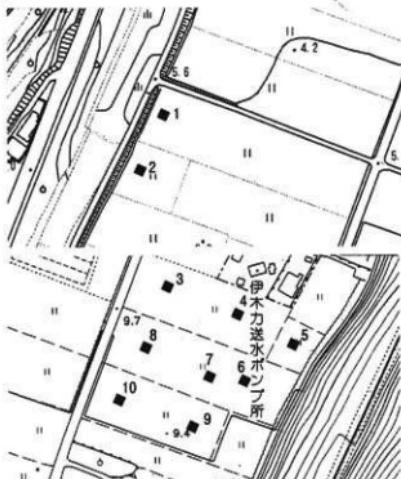
第18図 諫早農業高校遺跡 集合住宅建設

小野条里遺跡 店舗用地造成（小野町520-53・50・49外）：慎重工事



第19図 小野条里遺跡 店舗用地造成

伊木力川遺跡 水道施設建設（多良見町伊木力町舟津）：慎重工事 平成21年度分も掲載

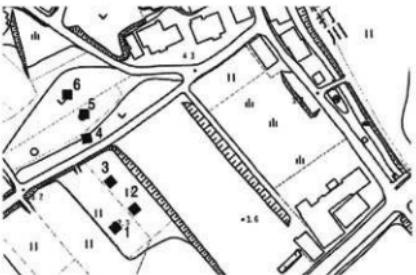
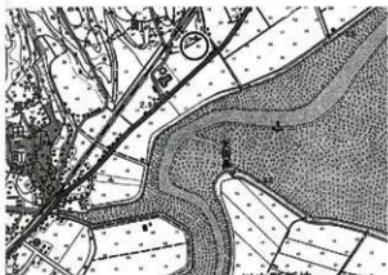


第20図 伊木力川遺跡 水道施設建設

平成21年度（調査7ヶ所：約411m²）

平成21年度は、伊木力川遺跡における範囲確認調査を平成20年度から継続して行い、個人住宅建設2件、集合住宅建設・市道建設・開発見込・学術調査各1件の合計411m²を調査した。

西常盤遺跡 市道建設（正久寺町95番地外）：要本調査



第21図 西常盤遺跡 市道建設

小野条里遺跡 個人住宅建設（小野町）：慎重工事



第22図 小野条里遺跡 個人住宅建設

柿崎遺跡 個人住宅建設（貝津町）：慎重工事



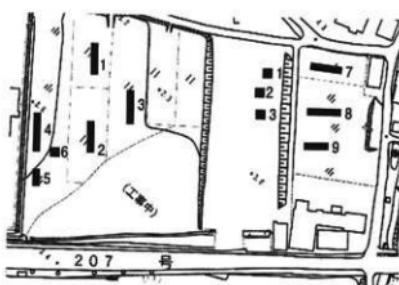
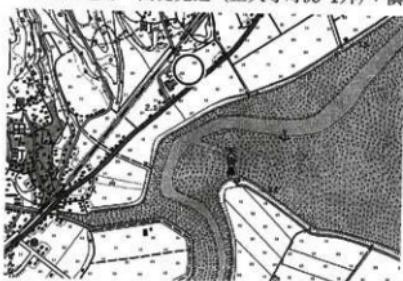
第23図 柿崎遺跡 個人住宅建設

小野条里遺跡 集合住宅建設（宗方町）：慎重工事



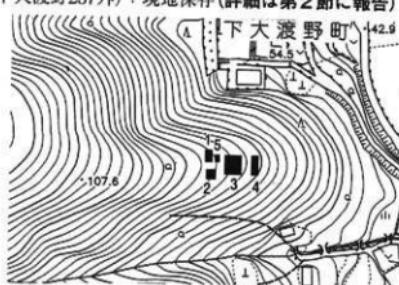
第24図 小野条里遺跡 集合住宅建設

西常盤遺跡 開発見込（正久寺町95-1外）：慎重工事



第25図 西常盤遺跡 開発見込

宮園城跡 学術調査（山城跡地形測量・確認調査）（下大渡野237外）：現地保存（詳細は第2節に報告）



第26図 宮園城跡 学術調査（山城跡地形測量・確認調査）

平成22年度（調査4ヶ所：約145m²）

平成22年度は、店舗移転計画・個人住宅建設・選果場建設・コミュニティ施設建設に伴いそれぞれ各1件の合計145m²を調査した。

田井原条里遺跡 店舗移転計画（幸町301-1・2・3）：慎重工事



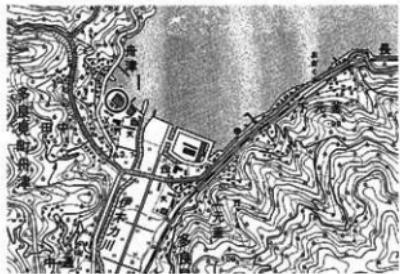
第27図 田井原条里遺跡 店舗移転計画

貝津・鳥越遺跡 個人住宅建設（貝津町2306番地）：慎重工事



第28図 貝津・鳥越遺跡 個人住宅建設

伊木力遺跡 選果場建設（多良見町舟津638-1）：慎重工事



第29図 伊木力遺跡 選果場建設

宗方筒井遺跡 コミュニティ施設建設（宗方町290番1・291番1）：慎重工事

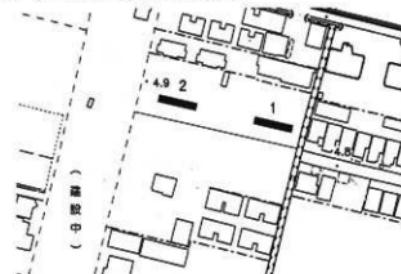
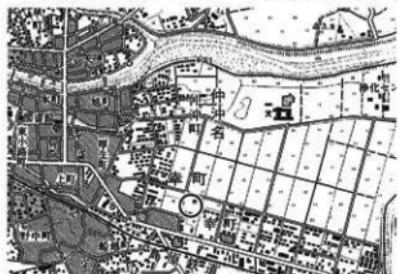


第30図 宗方筒井遺跡 コミュニティ施設建設

平成23年度（調査3ヶ所：約49m²）

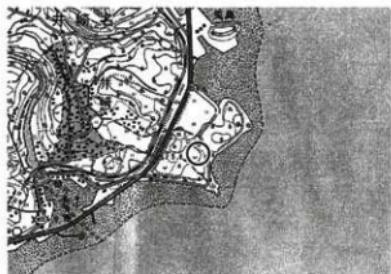
平成23年度は、デイサービス賃貸住宅及び保育園建設・老人施設建設・個人住宅建設に伴いそれぞれ各1件の合計49m²を調査した。

田井原条里遺跡 デイサービス賃貸住宅及び保育園建設（仲沖町275番1）：慎重工事



第31図 田井原条里遺跡 デイサービス賃貸住宅及び保育園建設

竹ノ崎遺跡 老人施設建設（小長井町井崎157外）：慎重工事



第32図 竹ノ崎遺跡 老人施設建設

尾和谷城跡 個人住宅建設（下大渡野町2636-1）：慎重工事



第33図 尾和谷城跡 個人住宅建設

平成24年度（調査7ヶ所：約80m²）

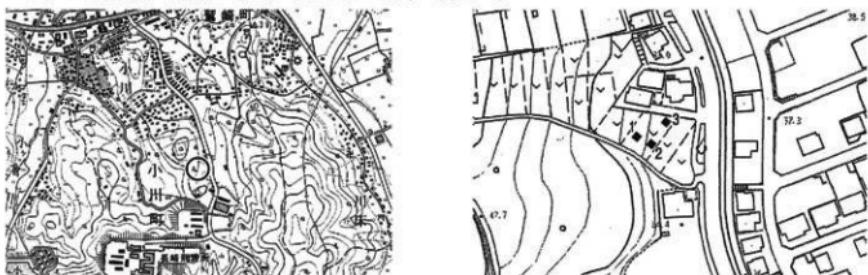
平成24年度は、区画整理事業に伴い1件、集合住宅建設に伴い2件、駐車場建設・店舗建設・個人住宅建設に伴いそれぞれ1件、太陽光発電施設建設に伴い1件の合計約80m²を調査した。

長牟田遺跡 区画整理事業（津久葉町99番地9）：一部現地保存・慎重工事



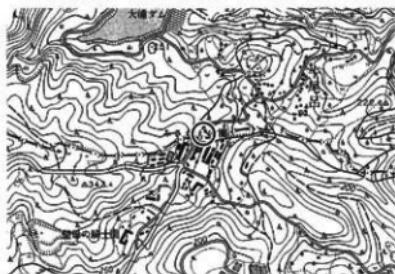
第34図 長牟田遺跡 区画整理事業

小栗C地点遺跡 集合住宅建設（小川町757番1）：慎重工事



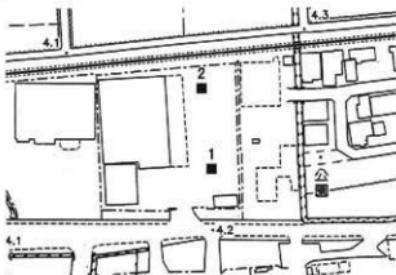
第35図 小栗C地点遺跡 集合住宅建設

白石谷遺跡 駐車場建設（小長井町牧559番23）：慎重工事



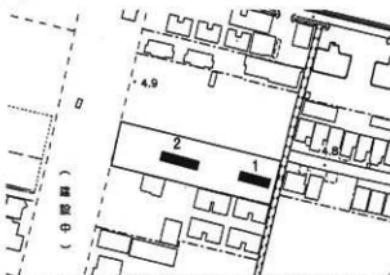
第36図 白石谷遺跡 駐車場建設

小野条里遺跡 店舗建設（長野町1593-1外）：慎重工事



第37図 小野条里遺跡 店舗建設

田井原条里遺跡 集合住宅建設（幸町・仲沖町）：慎重工事



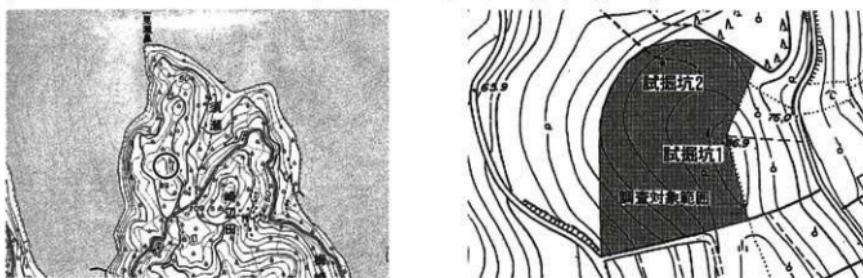
第38図 田井原条里遺跡 集合住宅建設

小野条里遺跡 個人住宅建設（小野町112番地1）：慎重工事



第39図 小野条里遺跡 個人住宅建設

上須瀬遺跡 太陽光発電施設建設（多良見町佐瀬上須ノ瀬503番11）：慎重工事

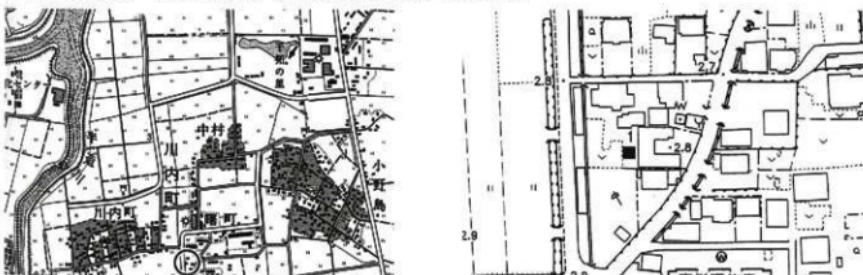


第40図 上須瀬遺跡 太陽光発電施設建設

平成25年度（調査4ヶ所：約22m²）

平成25年度は、個人住宅建設に伴い3件、圃場整備に伴う工事用道路建設に伴い1件の合計約22m²を調査した。

小野条里遺跡 個人住宅建設（川内町2662番地12）：慎重工事



第41図 小野条里遺跡 個人住宅建設

尾和谷城跡 園場整備に伴う工事用道路建設（下大渡野町99外）：慎重工事



第42図 尾和谷城跡 園場整備に伴う工事用道路建設

上打越遺跡 個人住宅建設（栄田町1084番地2）：慎重工事



第43図 上打越遺跡 個人住宅建設

猿崎遺跡 個人住宅建設（猿崎町893-1・5）：慎重工事



第44図 猿崎遺跡 個人住宅建設

平成26年度（調査5ヶ所：約653m²）

平成26年度は、個人住宅建設に伴い2件、太陽光発電施設建設・保育所建設に伴い各1件、そして区画整理事業計画の変更に伴い1件の合計約653m²を調査した。太陽光発電施設に伴う調査は、古墳の地形測量調査であり、本書27頁から32頁に掲載している。

溝口遺跡 個人住宅建設（高来町溝口360番3）：慎重工事



第45図 溝口遺跡 個人住宅建設



十仙平遺跡 個人住宅建設（鷺崎町663番1）：慎重工事



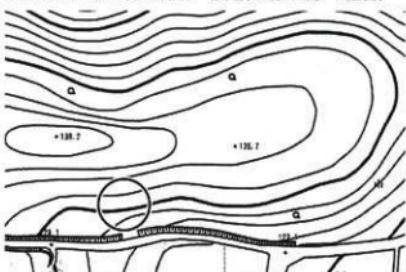
第46図 十仙平遺跡 個人住宅建設



椿川古墳群3号墳 太陽光発電施設建設（森山町上井牟田1174-1）：現地保存（詳細は第2節へ報告）



第47図 椿川古墳群3号墳 太陽光発電施設建設



釘原遺跡 保育所建設（多良見町野副73・野副75-1）：慎重工事



第48図 釘原遺跡 保育所建設

長牟田遺跡 区画整理事業の計画変更（津久葉町99番地9）：慎重工事



第49図 長牟田遺跡 区画整理事業の計画変更

年度	遺跡名	調査地	原因	期間	面積	調査区分	措置
	滑川遺跡	諫早市貝津町782	保存目的(箱式石棺1基)	H18.5.22～H18.5.31	3.0m ²	保存目的	現地保存
	上峰原遺跡	諫早市栄田町368-1	個人住宅建設	H18.6.19～H18.6.21	12.0m ²	範囲確認	慎重工事
	田井原条里遺跡	諫早市幸町304-1・305-1	資材置場造成	H18.7.12	60.0m ²	範囲確認	慎重工事
	小栗B遺跡	諫早市小川町213-1	携帯電話無線基地局建設	H18.8.8～H18.8.9	12.0m ²	範囲確認	慎重工事
	平松城跡	諫早市本明町1064-1番地	保存目的	H19.3.14～H19.3.28	263.0m ²	保存目的	現地保存
18	上野町遺跡1127-1、2	諫早市上野町1127-1・2	区画整理事業		135m ²	遺跡存否	本調査
	上野町遺跡1159	諫早市上野町1159			76m ²	遺跡存否	本調査
	上野町遺跡524	諫早市上野町524		H18.8.1～H18.12.22	164.5m ²	遺跡存否	慎重工事
	上野町遺跡1164	諫早市上野町1164			28.4m ²	遺跡存否	慎重工事
	上野町遺跡1149	諫早市上野町1149			18m ²	遺跡存否	慎重工事
	上野町遺跡1150	諫早市上野町1150			25m ²	遺跡存否	慎重工事
19	中山遺跡・正津遺跡	諫早市大字小豆崎	畠地帯総合整備事業	H19.8.2～H19.11.14	1,228m ²	遺跡存否	本調査
	小栗C地点遺跡	諫早市小川町294-2外	宅地造成	H19.10.22～H19.10.30	400m ²	本調査	記録保存
	田井原条里遺跡	諫早市幸町301-4外	宅地造成	H20.5.14～H20.5.14	32m ²	範囲確認	慎重工事
	大門貝塚	諫早市飯盛町里145-32	下水道工事	H20.5.19～H20.6.2	20m ²	範囲確認	現地保存
	芝原B遺跡	諫早市多良見町市布1436-1外	新店舗造成	H20.8.12～H20.8.30	40m ²	範囲確認	要本調査
	源内谷遺跡	諫早市小川町509-2外	個人住宅建設	H20.10.10～H20.10.10	13m ²	範囲確認	慎重工事
20	田井原条里遺跡	諫早市幸町294-1	宅地造成	H20.10.28～H20.10.28	30m ²	範囲確認	慎重工事
	風突谷・山留坂	諫早市大堤町803	工場用地造成	H20.11.4～H20.12.12	99.25m ²	範囲確認	要本調査
	田井原条里遺跡	諫早市仲沖町277番地1外	店舗建設	H20.11.25～H20.11.29	30m ²	範囲確認	慎重工事
	諫早農業高校	諫早市立石町1005	集合住宅造成	H20.12.8～H21.1.14	142m ²	範囲確認	慎重工事
	小野条里遺跡	諫早市小野町520-53.50.49外	店舗建設	H21.1.19～H21.1.21	30m ²	範囲確認	慎重工事
	伊木力川遺跡	諫早市多良見町舟津1744外	水道施設建設	H21.3.6～H21.3.24	90m ²	範囲確認	次年度継続
21	西常盤遺跡	諫早市正久寺町95-1外	市道建設	H21.5.13～H21.5.20	24m ²	範囲確認	本調査
	伊木力川遺跡	諫早市多良見町舟津1744外	水道施設建設	H21.6.9～H21.6.16	90m ²	範囲確認	慎重工事
	小野条里遺跡	諫早市小野町461-1	個人住宅建設	H21.6.22～H21.7.6	16m ²	範囲確認	慎重工事
	柿崎遺跡	諫早市貝津町702-1	個人住宅建設	H21.7.23～H21.7.28	12m ²	範囲確認	慎重工事
	小野条里遺跡	諫早市宗方町194-12・19	集合住宅建設	H21.7.27～H21.8.3	10m ²	範囲確認	慎重工事
	西常盤遺跡	諫早市正久寺町95-1	開発見込	H22.2.15～H22.3.12	172m ²	範囲確認	保存
	宮園城跡	諫早市下大波野町237外	学術調査	H22.3.12～H22.3.31	87m ²	地形測量 範囲確認	保存

年度	遺跡名	調査地	原因	期間	面積	調査区分	措置
22	田井原条里遺跡	諫早市幸町301-1・2・3	店舗移転計画	H22.5.25～H22.5.27	20m ²	範囲確認	慎重工事
	貝津・鳥越遺跡	諫早市貝津町2306番地	個人住宅建設	H22.8.18～H22.8.24	54.5m ²	遺跡存否	慎重工事
	伊木力遺跡	諫早市多良見町舟津638-1	選果場建設	H22.11.15～H22.11.16	20m ²	範囲確認	慎重工事
	宗方筒井遺跡	諫早市宗方町290番地1・291番地1	コミュニティ施設建設	H22.12.7～H23.1.11	50m ²	範囲確認	慎重工事
23	田井原条里遺跡	諫早市仲沖町275-1	デイサービス 賃貸住宅及び 保育園建設	H23.6.23～H23.6.23	20m ²	範囲確認	慎重工事
	竹ノ崎遺跡	諫早市小長井町井崎157外	老人施設建設	H23.10.25～H23.11.4	13m ²	範囲確認	慎重工事
	尾和谷城跡	諫早市下大波野町2636-1	個人住宅建設	H23.12.14～H23.12.14	16m ²	範囲確認	慎重工事
24	長牟田遺跡	諫早市津久葉町99-9・若葉町179外	区画整理事業	H24.5.14～H24.6.8	16.05m ²	範囲確認	一部保存 慎重工事
	小栗C地点遺跡	諫早市小川町757-1	集合住宅建設	H24.6.19～H24.7.13	12m ²	範囲確認	慎重工事
	白石谷城遺跡	諫早市小長井町牧559-23	駐車場建設	H24.7.18～H24.8.10	12m ²	範囲確認	慎重工事
	小野条里遺跡	諫早市長野町1593-1外	店舗建設	H24.8.27～H24.8.28	8m ²	範囲確認	慎重工事
	田井原条里遺跡	諫早市幸町276-1・2	集合住宅建設	H24.10.2～H24.10.31	20m ²	範囲確認	慎重工事
	小野条里遺跡	諫早市小野町112-1	個人住宅建設	H24.12.4～H24.12.21	4m ²	範囲確認	慎重工事
25	上須瀬遺跡	諫早市多良見町佐瀬字上須瀬503-11	太陽光発電施設建設	H25.2.21～H25.3.15	8m ²	範囲確認	慎重工事
	小野条里遺跡	諫早市川内町2662番地12	個人住宅建設	H25.5.23～H25.5.31	4m ²	範囲確認	慎重工事
	尾和谷城跡	諫早市下大波野町99、100-1、100-2上大波野町2171	市営西出口圓場整備事業に 伴う工事用道路建設	H25.6.5～H25.7.31	8m ²	範囲確認	慎重工事
	上打越遺跡	諫早市栄田町1084番地2	個人住宅建設	H25.7.16～H25.7.24	4m ²	範囲確認	慎重工事
	猿崎遺跡	諫早市猿崎町893-1・5	個人住宅建設	H25.10.22～H25.10.30	6m ²	範囲確認	慎重工事
26	溝口遺跡	諫早市高来町溝口360-3	個人住宅建設	H26.4.17～H26.4.30	4m ²	範囲確認	慎重工事
	十仙平遺跡	諫早市蟹崎町663番1	個人住宅建設	H26.4.30～H26.5.14	4m ²	範囲確認	慎重工事
	椿川古墳群3号墳	諫早市森山町上井牟田1174-1	太陽光発電施設建設	H26.7.24～H26.8.29	625m ²	地形測量	古墳保存のための設計変更
	釘原遺跡	諫早市多良見町野副73・野副75-1	保育所建設	H26.8.15～H26.8.29	4m ²	範囲確認	慎重工事
	長牟田遺跡	諫早市津久葉町99番地9	区画整理事業 の計画変更	H27.2.26～H27.3.27	16m ²	範囲確認	慎重工事